

．検討チーム

1．検討チームの設置とその目的

本調査研究の推進に向け、検討チームを組成した。本検討チームの設置の目的は以下に示すとおりである。

- ・障害者統計の充実に向け、その目的・必要性、充実に向けた整備方策等を検討する。
- ・障害の有無に関する設問を盛り込んだ国民生活等に関する試行的な調査（以下、プレ調査）の実施方針等を議論する。
- ・プレ調査を受け、障害の有無に関する設問等に関する評価・検証等を行い、障害の有無に関する設問の在り方、当該設問を設けて統計を充実することの政策的意義・必要性等を整理する。

2．検討チームの構成

本調査研究の推進に向け、学識経験者、関係行政機関の職員、事務局長からなる検討チームを組成した。

図表 3 障害者統計の充実に係る調査研究実施検討チームの構成員

	所 属	構成員
学識経験者 (50音順)	国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部	主任研究官 大夙賀 政昭
	名城大学 経済学部	教授 勝浦 正樹
	一般社団法人ヒューネットアカデミー	代表理事 勝又 幸子
	横浜市立大学 学術院 国際総合科学群	教授 土屋 隆裕
	国立社会保障・人口問題研究所	国際関係部長 林 玲子
	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター	副統括研究員 春名 由一郎
内閣府	政策統括官（共生社会政策）付障害者施策担当	参事官 衣笠 秀一
総務省	統計局労働力人口統計室	室長 中村 英昭
	政策統括官（統計基準担当）付統計企画管理官室	企画官 内山 昌也
厚生労働省	職業安定局障害者雇用対策課	課長 小野寺 徳子
	社会・援護局障害保健福祉部企画課	課長 野村 知司
	政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）付世帯統計室	室長 中村 年宏
事務局	（株）野村総合研究所 社会システムコンサルティング部	上級コンサルタント （事務局長） 山本 史門

注）所属・職位等は検討チーム組成時（令和元年10月11日）のものである

3. 検討チーム会合の実施時期及び議事

検討チーム会合の実施時期と内容は、以下に示すとおりである。

図表 4 検討チーム会合の開催時期と議事内容

検討チーム会合の開催日		議題
第 1 回	令和元年 10 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討チームの概要（設置目的、メンバー構成、次回以降の議事内容等） ・ 障害者統計の充実の目的 ・ 目的を実現するための対応策（障害者を捉える設問）
第 2 回	令和元年 10 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者を捉える設問、及びその評価方法 ・ プレ調査の実施について <ul style="list-style-type: none"> - 調査票項目（案） - 比較する設問の検証方法（案） - 実施方法の概要
第 3 回	令和元年 12 月 2 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレ調査の実施について <ul style="list-style-type: none"> - 調査票（案） - 調査の実施方法（案）
第 4 回	令和 2 年 2 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査結果の概要 ・ 報告書骨子
第 5 回	令和 2 年 3 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査結果の報告 ・ 報告書（案）
第 6 回	令和 2 年 3 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書（案）